

QSK

はまゆう

希望の風だより



社会福祉法人 はまゆう福祉会
〒807-0046
福岡県遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11
電話 : 093-201-6151 FAX : 093-201-8151
E-mail : hamayu-honbu@nifty.com
HP : <http://www.hamayu-mizumaki.com/>
No.7 (vol. 34) 2022年5月1日

～未来へ続け
希望の風はまゆう～

主な
内容

- ☆事業運営の理念と基本方針..... 1
- ☆利用者募集、はまゆう家族会の活動..... 2
- ☆壁飾り、クリスマス会を開催して、就労移行・定着支援事業..... 3
- ☆趣味の会【DVD視聴】、行事案内等..... 4

事業運営の理念と基本方針

精神疾患や障がいのある人は、病院に入通院している人だけでも国内に323万人いると言われており、医療法の五大疾病に定められました。誰もが望んでなったわけではないのに、突然の発症に苦しみ、人生に失望し命を絶つことさえある中で、様々な混乱を乗り越えて、はまゆうサポートセンターにやっとの思いでたどり着いた方もあると思います。

ボストン大学のアンソニー教授は、「リカバリーとは、病気がもたらす辛く悲しい影響を乗り越えて成長し、人生に新しい目的や意味を見出そうとする道のり」と言われました。

利用者の皆さんは、それぞれに自身のリカバリーを望んでおられます。目指すものや形は違っていますが、私たちは、その目標に一步一步と近づけるように、「共に歩む」姿勢で寄り添い、希望を与えられる存在でありたいと思います。

心理社会的支援は、「心に働きかけて脳を回復させることを目指す」と言われています。心に働きかけられるのは、専門的知識に裏打ちされた「言語・動作・態度」であり、研鑽と豊かな人間性が要求されます。私たちは日々研鑽に努め人間性を磨き、継続してより良い支援ができますよう、職員間の連携と協力と調和を図ってまいります。

私たちの仕事は、そのまま社会貢献につながる貴い仕事だと思えます。ご家族の皆様、行政の方々、地域の皆様方と緊密な連携を図り、障がいのある方やそのご家族が安心して暮らせる共生社会の実現を目指し、日々努力精進してまいります。

理 念

本法人は、どこまでも利用者のリカバリーを目指し、利用者と共に歩むことを使命とします。

基本方針

1. 私たちは、利用者へ寄り添い、人間性の向上、専門的な知識と技術の研鑽に努めます。
2. 私たちは、職員間の連携と協調を図り、利用者により良い支援の提供ができるように努めます。
3. 私たちは、家族、地域、行政と連携を緊密にして、福祉サービスの充実を図り、社会貢献に努めます。

利用者募集

障がい(特に精神中心)をお持ちの方の通所施設!

事業内容

- ①就労継続支援B型
- ②就労移行支援
- ③自立訓練(生活訓練)
- ④地域活動支援センター
- ⑤グループホーム入所施設(男性のみ)

見学から始めてみませんか!
お気軽にお電話ください

社会福祉法人はまゆう福祉会

- はまゆうサポートセンター
遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11
 - グループホームはまゆう
遠賀郡岡垣町山田918
- ☎093-201-6151(担当/坂栗)

雇用契約を結ばないで軽作業などの就労訓練を行う福祉サービス。

働くために必要な知識やスキルの習得、企業実習や職場環境を整えるお手伝いをします。

あなたも、自分らしい働きかたを私たちと一緒に見つけませんか!



PC練習

障がいのある方が自立に向けて、生活能力の維持・向上を目指していく場です。食事やお金、体力管理など生活する上での必要な能力を身につけましょう。

日常生活や社会生活をサポートし、地域社会との交流を支援します。



調理実習

1号館4名、2号館3名各個室となっています。

はまゆう家族会の活動……「家族による家族学習会」を実施しています

1. 家族による家族学習会とは……【精神障がい者家族のピアサポート推進事業】

精神疾患を患った人の家族を「参加者」として迎え、同じ立場の家族が担当者としてチームで運営・実施する小グループで行う体系的な学習プログラムです。

家族学習会という名称ですが、ただ単に知識や情報を得ることだけを目的にはしていません。

社会や自身の偏見から、誰にも話すことができず、孤立している方が多くいらっしゃいます。そのため家族同士が学びあい、支え合いの場を提供することで、正しい知識や対応の仕方を学ぶとともに、家族の孤立感を軽減し、家族が元気になることを目的としています。

はまゆう家族会では平成24年から家族学習会を実施しており、令和3年で10年目を迎えました。本年度も家族学習会を開催することとしています。

一人で悩まないで、家族学習会に参加してみませんか!

2. 担当者の感想

私が初めて家族学習会に参加したのは8年前、翌年からは担当者としてこれまで5回、家族学習会に参加しました。初めて参加したときのことを振り返ってみると、何を話していいかわからず、不安な気持ちでした。

でも、回を重ねていくことで、多くの参加者との出会いがあり、同じ家族として体験的知識を共有できました。

参加者の皆さんが、話してよかった、聞いてもらえてよかったと笑顔が出て元気になっていく様子を見てこちらが元気をもらいました。家族が元気になれば当事者も変わってきます。

3. 参加者

・自分みたいに辛い体験をしている人はいないと思っていましたが、体験している人、理解してくれる人が多く、安心して話せました。

・将来のことを考えたら不安になりますが、人との関わりができて一人ではないと感じ、相談できる場があるので心強いです。学習会に参加してよかったです。

・娘(当事者)が10年間ひきこもりで、会話もなく食事と一緒にすることがなく、誰にも言えず苦しかったが、話すことができ、気持ちが楽になった。



家族による家族学習会

壁飾り

地域活動支援センターでは、調理実習やウォーキング、買い物等、利用される方のニーズに沿って、様々な活動を行っています。

以前は月に一回ある外出訓練をみなさん楽しみにされていました。コロナ禍の状況で、外出する機会が減ってしまったため、室内活動の充実に取り組みしており、その中の活動の一つとして、昨年9月から、壁飾りを行っています。壁飾りの目的として、利用者のみなさんと協力をしながら一つの壁飾りを完成することで、室内が明るい雰囲気になるだけでなく、月ごと、季節ごとに作成をしているため、視覚で季節感を感じることが出来ます。

また、作業をする中で、他者との関わりも生まれ、壁飾りを通して、季節ごとの行事等、昔の思い出を回想しながら、話も弾んでいます。作成時は、利用者の方々の得意分野を生かしながら、折り紙製作や、画用紙の切り貼り等を行い、役割を担って頂くことで、達成感や自信にも繋がっています。

わたしたちの作品です



クリスマス会を開催して

昨年12月23日（木）には、はまゆうサポートセンターで、昨年同様、各事業ごとに行ないました。例年であれば、一ヶ所に集まり、盛大に開催していましたが、コロナ禍で、三密・集団を避けて、利用者が少しでも楽しめるような企画を利用者と職員が考え、準備して開催しました。

伝言ゲーム（絵を使った伝言ゲーム）・ビンゴゲーム・射的・オセロ等を行いながら、楽しいひとときを過ごしました。昼食には、サンドイッチ形式のプレートを美味しく食べ、大満足でした。

クリスマス会の感想を利用者の方々に聞くと、「ビンゴゲームが盛り上がった。昼食が美味しく、お腹いっぱいになった。クオカードをもらって、嬉しかった。」等の声が聞こえました。今年のクリスマス会は、コロナも落ち着き、全体で開催したいと願っています。



就労移行・定着支援事業

就労移行事業は、就職に向けて「訓練する所」というイメージが強いと思います。実際に就労移行で取り組んでいるのは、利用者のニーズ、得意不得意、障がいの状況や病識など情報を集めて整理をするよう心掛けています。

そして、どうしても利用者が苦手なことは就職先に理解を求めています。病気のサインや症状への対処法を模索しながら、克服すべき苦手意識を抽出してから訓練内容を検討し、それぞれの状況に合わせて、就職活動の準備をします。

また、定着支援は就職後の安定した支援を継続する、あるいは新たに浮き彫りとなる課題を元に個別支援計画をたて、面談や会社訪問、振り返りによって長く働くための支援をしています。



趣味の会（DVD鑑賞）

趣味の会では、フルーツ飴づくり・夏祭り・芦屋海岸への散策等、利用者の方々に楽しんでもらえるように余暇活動を行なってきました。

今回は、コロナ禍で、外出も思うようにできない中、利用者の方々が安心して楽しんでもらえるように、DVDで映画「ナイトミュージアム2」を鑑賞することにしました。コロナ禍での開催なので、感染予防を十分に行い、お弁当・おやつ・お茶等を準備して鑑賞しました。

「ナイトミュージアム2」は、2009年5月に公開された、アメリカ映画です。真夜中に展示物が動き出す不思議な博物館を舞台に、夜間警備員として働くことになった主人公の活躍を描いたコメディ「ナイトミュージアム」の続編です。

利用者の方からは、「DVDを観て、楽しめた。おにぎり弁当は、かなり美味しかった。」という声がありました。これからも、利用者の方々が、安心して楽しめる趣味の会を企画して、行なっていきたいと思えます。



行事案内

【家族会総会】

* 日時：5月29日（日）

* 場所：はまゆうサポートセンター

【第6回福精連大会】

* 日時：9月9日（金）

* 場所：未定

【家族会ライングループ懇談会】

* 第14回、日時：6月26日（日）

* 第15回、日時：8月（未定）日

* 第16回、日時：9月（未定）日

* 場所：オンライン

新型コロナウイルスの感染拡大の状況などによっては、変更・中止となる場合があります。

★令和4年度「家族による家族学習会」日程

会場：はまゆうサポートセンター

実施回	月 日	時 間
第1回	8月28日	13:00~16:00
第2回	9月25日	13:00~16:00
第3回	10月23日	13:00~16:00
第4回	11月20日	13:00~16:00
第5回	12月18日	13:00~16:00

家族電話相談（福岡県委託事業）

「心の相談電話」のご案内

☞ 家族のための、電話相談受け付けます。☞
精神障がいのある家族を、家族だけで抱えていませんか？
同じように悩み、いろいろなことを経験してきた家族が相談に応じます。

対象者 心の病（統合失調症、うつ病、発達障がいなど・・・）を持つ方のご家族。

電話番号：080-1729-1955

相談日：毎週金曜日

相談時間：13:00~16:00

秘密は守ります。地域福祉情報も提供します。

★はまゆう家族会賛助会員加入のお願い

はまゆう家族会の活動に、ご理解とご協力をいただける方を募っています。

《年会費》 個人様 1口 3,000円

団体様 1口 10,000円

お申込みは、はまゆうサポートセンター事務局へお問い合わせください。

TEL：093-201-6151

【編集】 社会福祉法人はまゆう福祉会 〒807-0046 福岡県遠賀郡水巻町吉田西3丁目19-11
 【発行】 QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-24 三原第3ビル3F
 【定価】 100円 購読料は会費等に含まれます。